

第1回 リスナー参加型 天下一学問会

中学レベル 講評 英語

作問者:すえよし。

問題数:大問1問

記述式

解答時間:25分

英語・講評

採点結果

選択者： 14名
平均点： 85.6点
最高点： 100点

全体コメント

まずはじめに、挑戦していただいた受験者の方々、ありがとうございました。

問題を作った後で、英語が苦手な人にとって長すぎるレベルの長文だったので、もっと点数はバラけるかなと思っていたのですが、総じて各問の正解率も高く、平均点が思っていたよりも高かったな、と正直ビックリでした。

さすがです、皆さん！略して「さすみな」です。

選択肢オについて

解答に不備がない場合は可(満点)

解答として、可能性がある、これはあり得るよね等の場合で、条件等が一部抜けちゃった場合などは半分以上の点数。

解答に書かれた条件を考慮しても、部分的に、いやちょっとそれ違うかなとか、間違いがある場合は半分未満。

全体的に誤りである場合は不可。

また、配信をされてる方で、解答者が発言等するよりも先にあるリスナーからの助言等を採用していた場合はも不可(この問だけゼロ点)

下ネタ解答もありましたが、下ネタだから不可ではなく上記の基準を基本にしつつ、ひねりが良い感じなら点数をつけました。

個別問題

問1

猫耳女性を褒める言葉であれば、全部正解にしました。文章が長くなっても、空欄に当てはめて問題なければ可にしています。

その他は、強かはstrongじゃなくてtoughかな、というか強かでもちょっと文脈に合わないかなということで部分点にしました。また、文脈に合わない、あるいは文法的に合わないな(形容詞などであればOK)、というようなものは不可にしました。

問2

文脈の流れが読みやすかったのか、ほぼすべての方が正解でした。

問3

将棋スキルについて書かれている方がいましたが、ちょっと文脈が唐突すぎるかな、でも将棋スキル高い猫は猫かわいいんで、迷いながら部分点にしました。

問4

文法的に見れば、noticeの意味がわからなくても選択肢を選べたきもしますが、意味がわからない等でひばられたのか、少数の方が間違われていました。

問5

戦国時代の英語表記についてツッコミがありました。読み返せばちょっと冗長で一般的ではないな、と思いました。そこで、改めて調べると結構ばらつきがあるようです。下に書いた参考サイトにもある”The Sengoku period”について、シンプルな表現だなと思う反面、お隣の国・中国にも春秋・戦国時代があるし悩ましいなど。それに英語ネイティブにとってSengokuとは？となりそうで、ここはそこまで「Sengoku」という日本語の発音にこだわらなくても”The Warring States period”が無難だった、ということをご個人的な結論にしました。

(参考)

「戦国時代」は英語でどう表記すべき？

- 国際ウェブマーケティングのエクスポート・ジャパン

<https://www.export-japan.co.jp/blog/how-to-write-the-japanese-sengoku-period-in-english/>

問6

猫語でにゃんにゃんとか書かれていたものは、正直私は猫語わからないので不可も考えたんですが、もし猫的に正しいよと言うようなことがあった場合は猫に失礼かなと思ったこと、および配信内で普通に正解を答えていたので可にしました。

問7

2単語ではなく2文で書かれたものについて、itに当てはめて考えてみて、ちょっと繋がりが厳しくなるかな、という感じもあったので部分点にしました。

「one piece」という解答について、pieceは英語や言葉に当てはまらないかと思い不可にしました。

「great technique」という解答について、ちょっと文脈合わなく厳しいかな、ということでこれも不可にしました。

問8

本文に書かれている場合は可です。「例えば猫についての説明文である」もうこれはOKにしました。

その一方で「ネコの反対はタチである」のように本文に書かれていない場合は不可です。実はこれ、部分点にするか迷ったんですけどね。

問9

なにかしら書いてあり、文章として成り立っていれば可にしました。句読点等がないものも、今回は不問にしました。

以上です。